



2030年の未来は、
大人には任せておけない！
中・高生なら誰でも参加できる
SDGs文化祭

への質問



松倉紗野香氏 埼玉県上尾市立大石中学校 教諭

松倉 紗野香さん(埼玉県上尾市立大石中学校 教諭)

メンターの役割が重要。
メンターの方々に思いを共有するための工夫は？



松井 晋作さん(桐蔭横浜大学教育研究開発機構 専任講師)

ロールモデルは誰でもいいが、キャリア発達に一番
つながるのは、近い年齢の子たち。かつ、アクション
している人。SDGsの活動をしていて、それを使
いたい気持ちがある、自分たちが活動している内
容を発信する。アクションしている同士が交流して
いる。



への質問



松倉 紗野香さん(埼玉県上尾市立大石中学校 教諭)

様々なプロジェクトがあるが、
参加者と地域のマッチングはどのように？

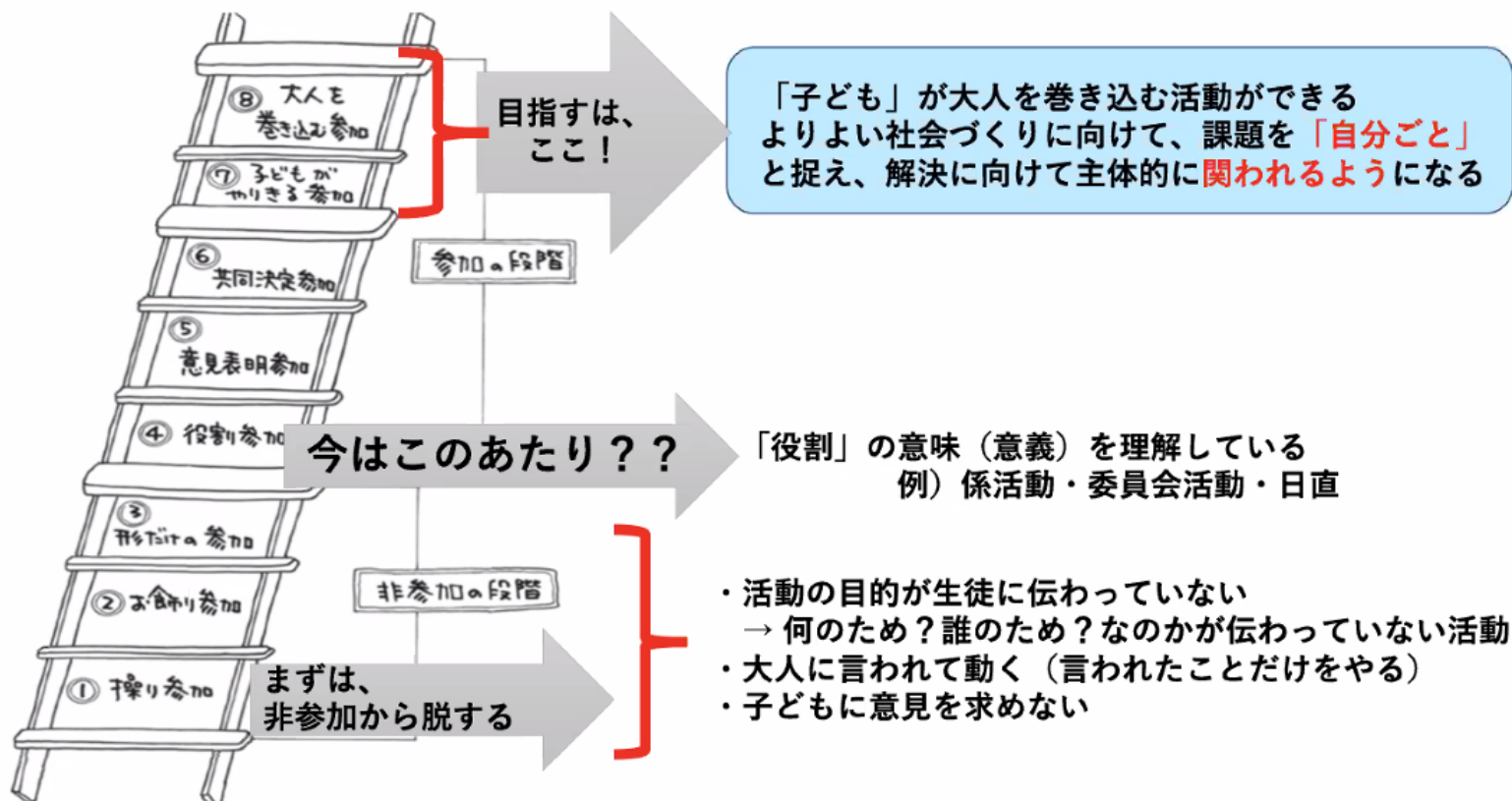


草野 竹史さん(特定非営利活動法人ezorock 代表理事)

説明会をよくやっている。
若者側は色々なところから選べるので、
中には掛け持ちで参加している人もいる。
何がやりたいか分からない人も、
色々参加する中で、自分に合ったものが見えてくる

松倉 紗野香さん まとめ

グローバル・シティズンシップ科が目指す「子どもの姿」



ロジャー・ハート「参加のはしご」より

中学校では、子どもたちがどの段階にいるのか、確認しながら実施した。大人を巻き込んだ活動を目指していたが、子供たちが自己決定していくように転換させてきた。本日視聴されている方も、子供たちがどの段階にいるのかをイメージされると良いのでは。

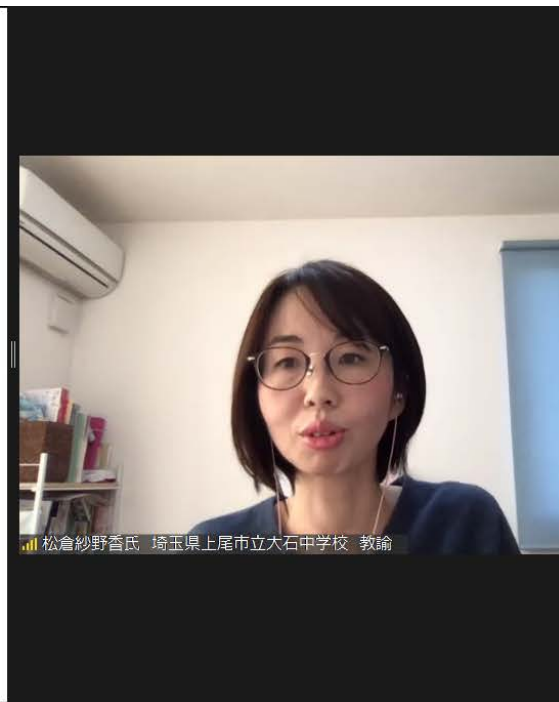
松倉 紗野香さん コメント

Transforming our world

「私たちの世界を**変革**する」

誰が？ → わたし
わたしたち

どうやって？ → ?



➡ 変革の主体は、わたし、わたしたち
それをどうやって達成に向けてアクションするのか、
それを皆さんの場で議論して頂く事が、SDGsの担い手育成に
繋がるのではないのでしょうか。